



## ◇高額介護サービス費の見直しは

「高額介護サービス費」は、介護サービスを利用したときに支払う1割の利用者負担の合計について、負担が重くなりすぎないように所得などに応じて上限額を設定するもので、上限を超えた額について払い戻される制度です。

今回の見直しで、10月以降の介護利用分について、所得の低い人の負担額が軽減されるとともに、申請手続きの提出が初回だけとなったことにより、申請にかかる負担も軽減されます。

(月額)

区 分	現 行	改 正 後
市民税非課税世帯の人で、老齢福祉年金を受給している人、生活保護を受けている人など	1万5000円	同 左
市民税非課税世帯の人で、合計所得金額と課税年金収入との合計額が80万円以下の人	2万4600円	1万5000円
市民税非課税世帯の人で、合計所得金額と課税年金収入との合計額が80万円を超える人	2万4600円	同 左
上記以外の人	3万7200円	同 左

■問い合わせ先 ▶市役所駅南庁舎 高齢社会課 ☎(0857)20-3454  
▶各総合支所福祉保健課(12ページ上記参照)

## ～高齢社会をアクティブに生きよう～

内閣府では、年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活を送る高齢者や社会参加活動を積極的に行っている高齢者の団体等を毎年広く紹介しています。今年度、鳥取市で選ばれた人と、団体の活動を紹介します。

### いきいき 人生

AGELESS LIFE

ひがしはら としお  
**東原 利夫さん** (鳥取市湯所町二丁目・80歳)

小中学校で音楽教師として培った経験を生かし、県内各地の高齢者や地域住民の集いなどに出かけ、ピアノの録音を伴奏にアコーディオンで童謡・唱歌・歌謡曲を演奏して参加されたみなさんと一緒に懐かしい歌を歌います。

平成2年、現在の福部町で開催された講座の講師を引き受けたことをきっかけに、現在まで100回を超える活動を行っています。参加されたみなさんとともに音楽の楽しさを味わうことで私自身が充実感と生きがいを感じています。

2年前から市内のジムに通って体力づくりも開始。以前より筋力もついて重いアコーディオンもまだまだ大丈夫！できる限り長く活動を続けたいと思います。

AGELESS LIFE

### いきいき 人生

城北昔あそび名人の会 (代表 清水 豊さん・80歳)

子どもも大人も「みんなで昔あそびを楽しもう！」と城北地区の高齢者有志で結成された会です。平成5年から本格的に始め、地区の公民館や小学校と連携しながら昔あそびを中心に子どもたちと交流しています。今では、子どもの居場所をつくろうと国が進めている「あそびの城」事業との連携で、若いみなさんにも参加していただいております。さらなる交流の広がりを期待しています。

活動を長く続ける秘けつは、まずは自分たちが楽しむこと。やっているのが懐かしいし、仲間も増えます。材料の準備をしたり、作り方や遊び方をわかりやすく教えるためにいろいろ工夫するのも楽しい。何より子どもたちの笑顔を見るのが大きな喜びです。

地域のみなさんや公民館職員のみなさんの協力もあり、続けてこられたと感謝しています。これからも仲間とのふれあいを大切に、無理せず、楽しく続けていきたいと思っております。

■応募・問い合わせ先

市役所駅南庁舎高齢社会課 ☎(0857)20-3451